



昭和初期の祭りの写真など寄贈



昭和18年頃の下町組の山車

7月1日、下町の鍋倉一仁さん（鍋金商店）から公民館に、昭和7年から41年にかけて撮影された「くずまき秋まつり」の様子を収めた写真30枚と、当時音頭上げに使用されていた扇子4本が寄贈されました。写真は、まだ舗装されていない道路を運行する山車の様子や、現在も面影が残る町並み、またまつりで大勢の人がひしめき合う当時の賑わいなどを伝えています。

昭和30年以前の町の様子を伝える写真は非常に少なく、公民館では郷土の歴史資料として収集、保存しています。家庭や地域に眠る写真などの資料がありましたらご連絡ください。

公民館 ☎66-2111 内線162

世界にひとつだけの絵本を作る

7月23日、公民館主催の手づくり絵本教室の1回目が総合センターで開催され、幼児から大人まで19組が参加しました。

講師の小室好司さん（江刈小学校長）は、「ストーリーが思いつかないときは、家族を登場人物にしてみたり、『誰かのために』とってお話を考えてみましょう」とアドバイス。参加者は、家族や友だちと相談しながら、物語の内容を考えていました。

初めて参加した鹿糠夏希さん（葛巻小1年）は「お母さんが目玉焼きを作るお話を考えました。絵本を書くのは難しいけれど頑張ります」と話していました。

完成した作品は、10月の生涯学習フェスティバルで展示される予定です。



講師の小室さんからアドバイスを受ける子どもたち



一般参加の町民とともに「大地讃頌」を歌った混声合唱

葛巻コーラルアロー（齋藤誠子代表）は7月27日、総合センターで結成40周年記念コンサートを開催し、約80人が来場しました。同グループは、昭和56年に葛巻小学校PTAの有志で結成して以来、仲間を増やしながら歌声を磨き続け、昨年40周年を迎えました。節目を記念するコンサートは、コロナ禍で昨年の開催を見送り、41年目となる今年、晴れて開催に至ったものです。開催にあたり、来賓の觸澤義美副町長が「これまで何度も町の各種行事や式典などに花を添えていただき感謝します」と長年の活動を称えました。コンサートでは、「恋のバカンス」や「夏の思い出」などおなじみの楽曲を披露。伸びやかな歌声で来場者を魅了しました。また、オカリナ長岡教室の皆さんと、

鹿崎良宏教育長（クラリネット演奏）がゲスト出演したほか、一般から募集したくずまき山村留学生を含む8人の町民が混声合唱に参加。「大地讃頌」を高らかに歌い上げました。代表の齋藤誠子さんは「歌が好きという思いを大切に、これからも毎年新しい曲への挑戦を続けていきたい。男性を含めて仲間を増やしながら、積極的に発表していきたい」とさらなる発展を誓っていました。



表現豊かなコーラスを響かせた皆さん

葛巻コーラルアロー  
歌声高らかに結成40年を祝う



『両手にトカレフ』  
ブレイディみかこ 著

14歳のミアは学校では自分の重い現実を誰にも話せなかった。けれど、同級生のウィルにラップのリリックを書いて欲しいと頼まれたことで、「世界」が少しずつ変わり始めて…。心揺さぶる長編小説。



『ばーちやる』  
次良丸 忍 著

近い将来、起こるかもしれない!? 3D映像を映し出す機械に、在りし日の祖母のデータを入力すると、リアルな姿が現れた。それがやがて心を持つようになり…。バーチャルな世界を見つめ、命の尊厳を問う物語。



『およいでいえにかえりたい』  
おかもとかなこ 作

夏休み前日の暑い帰り道。重いランドセルを背負い、朝顔の大きな鉢植えを持って歩いていた女の子が思わず「およいでいえにかえりたい」と呟くと、鉢植えの朝顔がひゅーっとのびて…。

公民館  
図書室から  
本の紹介

● 開館時間：午前8時30分～午後7時  
● 休館日：年末年始



会場前で笑顔の杏さん☺と悠華さん

8月4日～5日、東北中学校体育大会柔道大会が山形県南陽市で開催され、小屋瀬中学校3年の南館杏さん（52kg級）と芳田悠華さん（70kg級）が出場しました。二人は惜しくも初戦突破はなりませんでしたが、県代表として東北大会の舞台に立ち、後輩に大きな希望を与えました。▼南館杏さん：試合に集中し、延長戦まで粘ることができた。勝てない時期もあつたが、最後に東北大会出場を果たし、自分自身が成長できたと思う。▼芳田悠華さん：県大会では決まった技が東北大会では通用せず、レベルの高さを感じた。仲間がいたからこそこれまで来たので、後輩のみんなにも高め合って欲しい。

東北中学校柔道大会出場